

2024 年度の事業計画

1. 民間非営利組織の発展を支える事業

(1) 共同事務所運営：会議室・事務機器の貸し出し、事務局代行、交流コーナー

(2) 啓発

1) ネットワーク事業

- ・静岡県労働者福祉基金協会主催 NPO パートナー委員会参加 福祉事業団体と NPO の連携
- ・静岡県西部 NPO 法人会・幹事会
- ・「浜松市 SDGs 推進プラットフォーム」会員
- ・「浜松市デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォーム」パートナー会員
- ・内閣官房 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム協力会員
- ・ふじのくに孤独・孤立対策プラットフォーム加入団体

2) フードバンク【寄付による自主事業】

3) NPO 法人・市民活動相談（設立・解散・活動・会計ほか）

(3) 情報交差点

1) 情報受発信

- ・ニュースレター年 4 回、ホームページ、ブログ、Twitter で発信、出版
- ・2021 年度に設置した facebook グループ「いいないいな浜松の公園」の運営管理
- ・“ふじのくに” i (アイ) マップ支援団体登録
合同相談会参加（沼津・富士・静岡・島田・浜松会場）

2) N-Pocket サロン

- ・ズーム利用を利用したパブコメおしゃべり会など

3) 講師派遣

(4) 地域資源調査

1) Web サイト「はままつ市民の力きらきら BOX」他の更新

2) 子ども事業「多様な困難を抱える子ども・わかもの声をきいて行う居場所づくり」における調査活動「青少年の声をきくヒアリング調査」、「居場所調査」

(5) 寄付キャンペーン

1) 子ども支援

2) ICT

(6) 提言

1) 行政機関等の各種委員会委員

2) パブリックコメント

3) 子ども育成条例に係る女性議連との協働

4) 子ども事業「多様な困難を抱える子ども・わかもの声をきいて行う居場所づくり」に

2. 多様な人々の社会参加を支える事業

(1) 障害のある人

- 1) 障害者職場定着支援事業（23年目）【静岡県経済産業部 4620.9万】
 - ① ジョブコーチ派遣
支援対象者 300人 派遣件数 3,600人日
 - ② ジョブコーチスーパーバイザーによる企業内ジョブコーチへのアドバイス支援（5年目）
派遣数 280人日（ジョブコーチ養成研修受講企業へのフォローを含む）
 - ③ ジョブコーチスキルアップ研修 10回（基礎編6回、応用編4回）
ジョブコーチの資質の向上を図る講座を全県数ヶ所で開催
（テレワーク雇用の支援、特定短時間労働者の支援を含む）
 - ④ 障害者職場定着支援者養成研修 5日間×2回
第1回 現地 第2回 現地+Zoom
静岡県ジョブコーチ希望者および施設、企業などの支援者向け研修
ジョブコーチ活動希望者には研修後、実習の実施
企業内ジョブコーチにはスーパーバイザーがフォロー
 - ⑤ 精神障害者職場環境アドバイザーの派遣（7年目）
96社 288人日 定着支援人数目標 100人
 - ⑥ 関係機関との連携
オールしずおかバーストコミュニティ・コーディネーター・職域拡大コーディネーターとの連絡会（各地月1回）
- 2) 静岡県ジョブコーチ派遣事業運営のための付随事業
 - ① 拠点ミーティングおよび代表者会議 それぞれ月1回
 - ② ブログ発信 <https://blog.canpan.info/shizuokakenjobcoach/>
 - ③ 静岡県ジョブコーチ アドバイザリーボード（11年目）
 - ④ 関係団体とのネットワークづくり
- 3) 障害者職業センタージョブコーチ事業（障害者職場適応援助者助成金事業）（22年目）
【独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構】
職業センターとの連携の下に実施する訪問型ジョブコーチ支援事業（ジョブコーチ1名）
- 4) 障害者雇用コンサルタント
 - ① 磐田市の病院での支援（中遠拠点）【自主事業 501.2万】
 - ② 藤枝市の病院での支援（志太榛原）【自主事業 489.7万】
 - ③ 静岡県人事課【自主事業 20万】
職員向け意識啓発研修

障害のある職員の定着を目的とした個別相談会、相談員派遣

障害のある職員の職場定着のための JC 派遣

- ④ 自治体や企業を対象にした JC 利用契約促進のための訪問活動

(2) ICT による社会参加支援

- 1) 障害者在宅 ICT 機器講習【静岡県健康福祉部 110 万予定】

- ① 西部地域 (13 年+8 年目)
- ② 中部地域 (4 年目)
- ③ 東部地域 (4 年目)

- 2) 障害者福祉施設内での iPad 講座 12 回+PC 講座 24 回 【浜松市社会福祉事業団 50.4 万】

- 3) バリアフリーオアシス (相談、在宅訪問) 【寄付】

(3) 子どもの社会参加支援

- 1) 多様な困難を抱える子ども・わかものの声をきいて行う居場所づくり

【浜松市地域力向上事業 141.6 万 うち補助金 70.8 万】

- ① 訪問型得意支援

(不登校、外国ルーツ、経済的貧困等困難を抱えた青少年)

- ② 調査活動「青少年の声をきくヒアリング調査」、「居場所調査」(中間支援・再掲)

(定時制・通信制に通う高校生や居場所活動を行う公的施設や NPO)

- ③ 若者の声をきいて、青少年の居場所を考えるみんなの円卓会議 (中間支援・再掲)

- 2) 浜松市子育て見守りサポート実施業務による支援

・実施団体 NPO 法人しずおか・子ども家庭プラットフォーム